

令和 4 年度前期 全学教育機構「学生による授業アンケート」の結果

信州大学全学教育機構点検評価委員会

全学教育機構では、令和 4 年度前期に「学生による授業アンケート」を原則として学期最後の授業日に行い、対象科目全てを WEB にて実施した。

アンケートの質問項目は、以下のとおりである。

＜アンケート質問項目＞

1. 必修・選択の別を記入して下さい。（2 択） ※1. の選択肢（必修，選択）
2. この授業が掲げた目標に、あなたは到達しましたか。（5 択）
3. 学習を進める上で、シラバスは役に立ちましたか。（5 択）
4. 内容を理解する上で適切な授業外学習が課されていきましたか。（5 択）
5. この授業のために、あなたは一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。（5 択）
※5. の選択肢（3 時間以上，2 時間以上 3 時間未満，1 時間以上 2 時間未満，30 分以上 1 時間未満，30 分未満）
6. この授業に対するあなたの態度は良かったですか（欠席をしない，課題等を期限内に提出する，私語・居眠りをしない，質問するなど，積極的に受講しましたか）。（5 択）
7. あなたは、この授業の一連の経験を通して、達成感を得られましたか。（5 択）
8. この授業を受けて、あなたができるようになったことや学んだことを書いてください。（自由記述）
9. この授業を受けて、あなたにとってもっとも価値があったもの・ことを書いてください。（自由記述）
10. 教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。（5 択）
11. 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。（5 択）
12. 教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか。（5 択）
13. 教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。（5 択）
14. 教員は、学生の理解度を確認（小テスト，リアクションペーパー，口頭など）しながら進めましたか。（5 択）
15. この授業について、改善すべきと思う事，教員が工夫をしていると思う事，その他，意見，要望等がありましたら，書いてください（自由記述）

アンケートの結果は、部門長および点検評価委員が内容について検討・解析した。以下に回答について、科目区分ごとにその結果を報告する。

1. はじめに

令和 4 年度前期アンケートは、全学教育機構で実施される全ての授業を受講する延べ 26,403 名の学生を対象として実施された。その結果、対象延べ人数の 44%に当たる延べ 11,565 名から回答を得た（8/9 集計時）。回答率は、昨年度の同時期と比較すると、7.4 ポイント高い結果となった。また、主に紙媒体で実施をしていた 2019 年度の同時期と比較すると、19 ポイント低い結果となった。

アンケート項目は、前ページの枠内の 15 項目である。そのうち、項目 1～9 は高等教育研究センターの設定した項目で、主として学生自身に関する質問である。項目 10～15 は学生から見た授業および教員に関する質問である。自由記述である項目 8・9・15 を除いた項目を数値化して、以下の図 1～3 のように、授業タイプ別に集計した。

図1【講義科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育機構）
 開講年度： 令和4年度 対象期間： 前期 授業種別： 講義
 集計人数(実数)： 6571 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。						
2	授業目標に到達しましたか。						
3	シラバスは役に立ちましたか。						
4	適切な授業外学習が課されましたか。						
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。						
6	あなたの態度は良かったですか。						
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。						
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述					
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述					
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか						
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか						
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか						
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか						
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか						
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、書いてください	自由記述					

青：強くそう思う，水色：そう思う，緑：どちらでもない，ピンク：そう思わない，赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修，水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満，水色：30分以上～1時間未満，緑：1時間以上～2時間未満，ピンク：2時間以上～3時間未満，赤：3時間以上

図2【演習科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育機構）
 開講年度： 令和4年度 対象期間： 前期 授業種別： 演習
 集計人数(実数)： 886 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%			
1	必修・選択の別を記入して下さい。	879								
2	授業目標に到達しましたか。	307		491			65	19		
3	シラバスは役に立ちましたか。	241		414		182		38	11	
4	適切な授業外学習が課されましたか。	411			384		65		18	
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	230		263		237		84		72
6	あなたの態度は良かったですか。	389			383		92		64	
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	461			343		55		21	
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述								
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述								
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。	609				238		33		
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	539			270		48		17	
12	教員は、板書等を見やすく示していましたか。	520			287		62		18	
13	教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。	412			376		82		18	
14	教員は、学生の理解度を確認しながら進めましたか。	386			317		133		34	
15	この授業について意見要望等を入力してください。	自由記述								

青：強くそう思う，水色：そう思う，緑：どちらでもない，ピンク：そう思わない，赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修，水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満，水色：30分以上～1時間未満，緑：1時間以上～2時間未満，ピンク：2時間以上～3時間未満，赤：3時間以上

図3【外国語科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育機構）
 開講年度： 令和4年度 対象期間： 前期 授業種別： 外国語
 集計人数(実数)： 3499 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。	3234						265
2	授業目標に到達しましたか。	673	2173				485	1338
3	シラバスは役に立ちましたか。	767	1719			759	191	63
4	適切な授業外学習が課されましたか。	1194		1934			268	678
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	538	1550		1159		195	57
6	あなたの態度は良かったですか。	1252		1734			368	1222
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	985	1913			402	1435	6
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述						
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述						
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。	1988			1350		1207	137
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	1815		1345			225	768
12	教員は、板書等を見やすく示していましたか。	1676		1432			285	760
13	教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。	1394		1716			339	369
14	教員は、学生の理解度を確認しながら進めましたか。	1596		1505			275	830
15	この授業について意見要望等を入力してください。	自由記述						

青：強くそう思う，水色：そう思う，緑：どちらでもない，ピンク：そう思わない，赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修，水色：選択

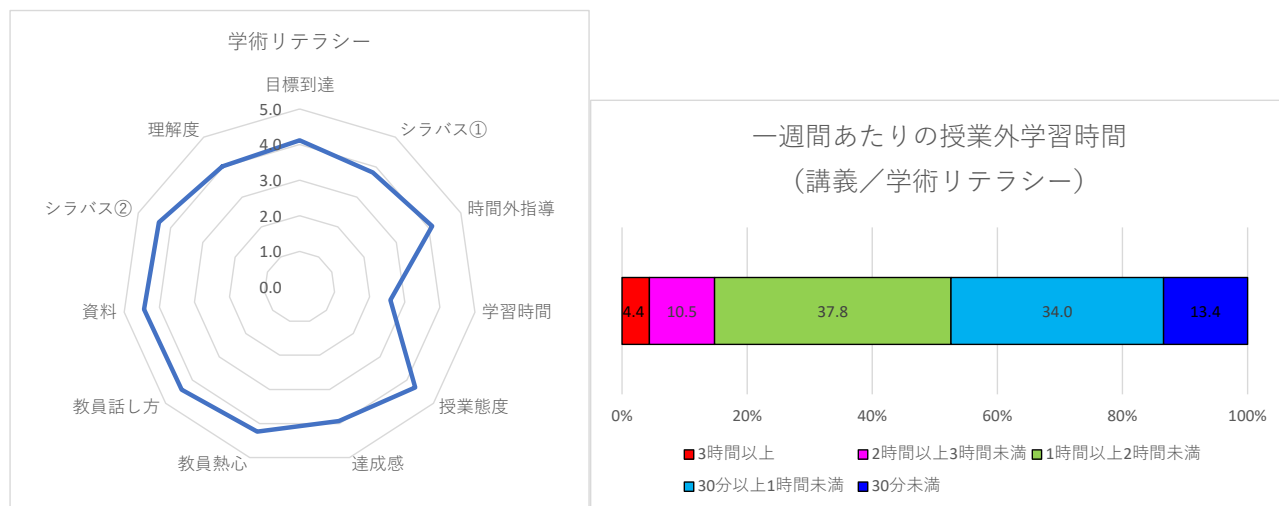
※5.の選択肢 青：30分未満，水色：30分以上～1時間未満，緑：1時間以上～2時間未満，ピンク：2時間以上～3時間未満，赤：3時間以上

2. 基盤系（学術リテラシー，統計・科学史・現代社会論，健康）

【学術リテラシー】

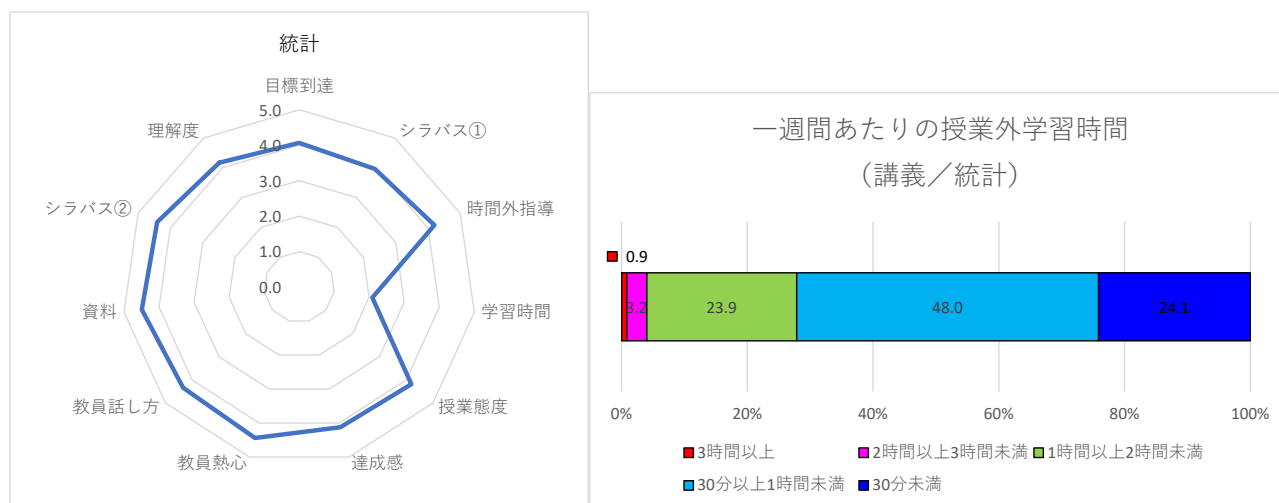
【学術リテラシー】では、概ね講義科目全体と同様の結果となった。一方で、「達成感」、「授業外学習時間」及び「シラバスが役に立ったか」については低い傾向を示した。「教員の熱意・意欲」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」、「達成感」と「授業外学習時間」、「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」のいずれにおいても相関関係は見いだせなかった。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては50%弱が1時間未満であった。



【統計】

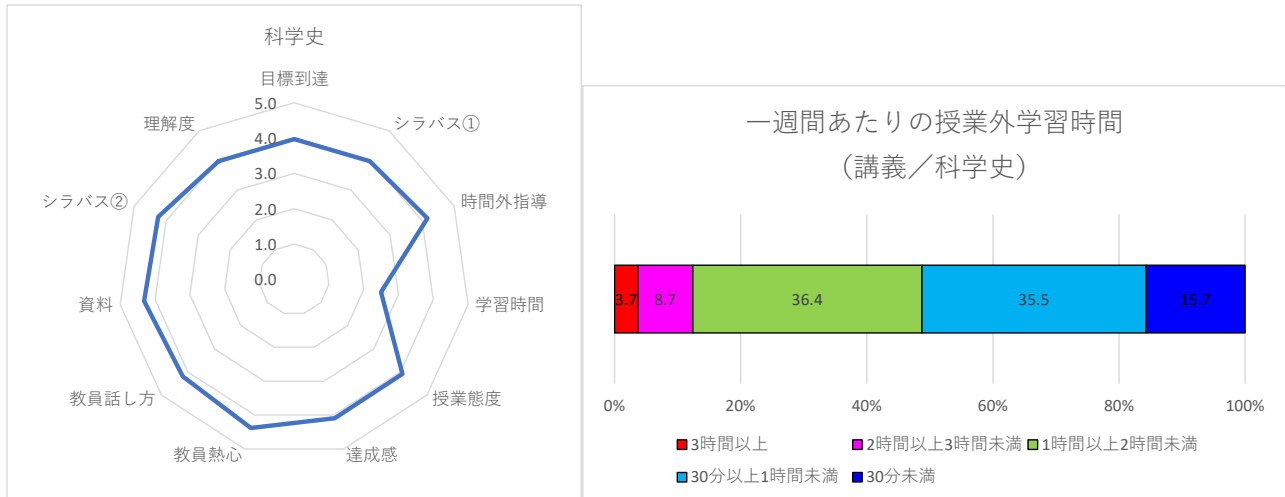
【統計】では、講義科目全体の平均とほぼ同様の結果が得られた。一週間あたりの授業外学習時間は、7割以上の学生が1時間未満と回答している。「達成感」と「教員の熱意・意欲」および「適切な授業外学習が課されていたか」の間には正の相関がみられた。



[科学史]

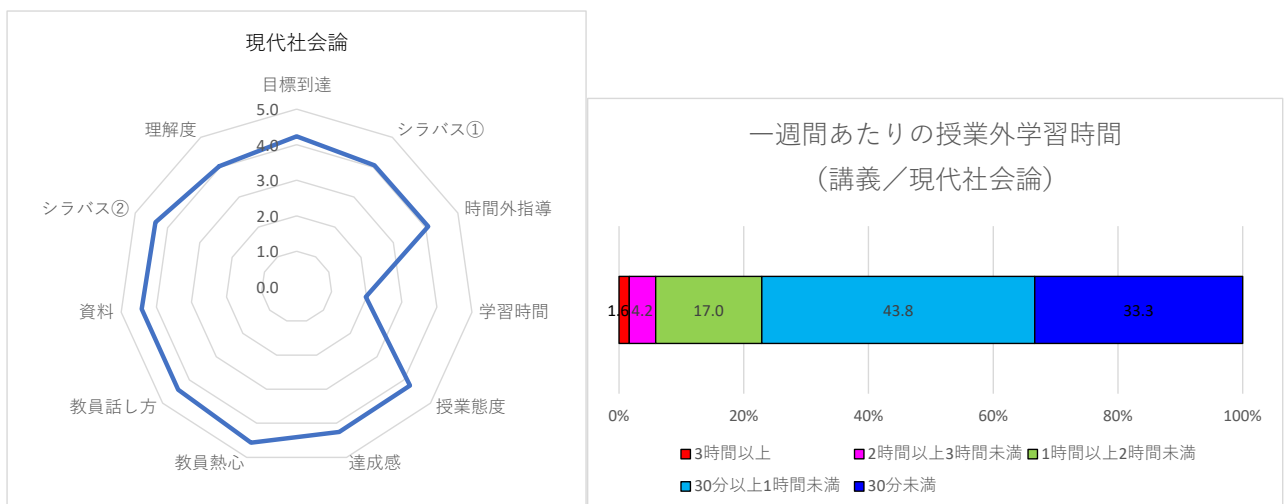
[科学史] では、ほぼ全ての項目において、講義科目全体の結果と同様の傾向を示した。また、サンプル数が少ない中、「教員の熱意・意欲」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」との間に正の相関関係が認められた。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約 50%が 1 時間未満であった。



[現代社会論]

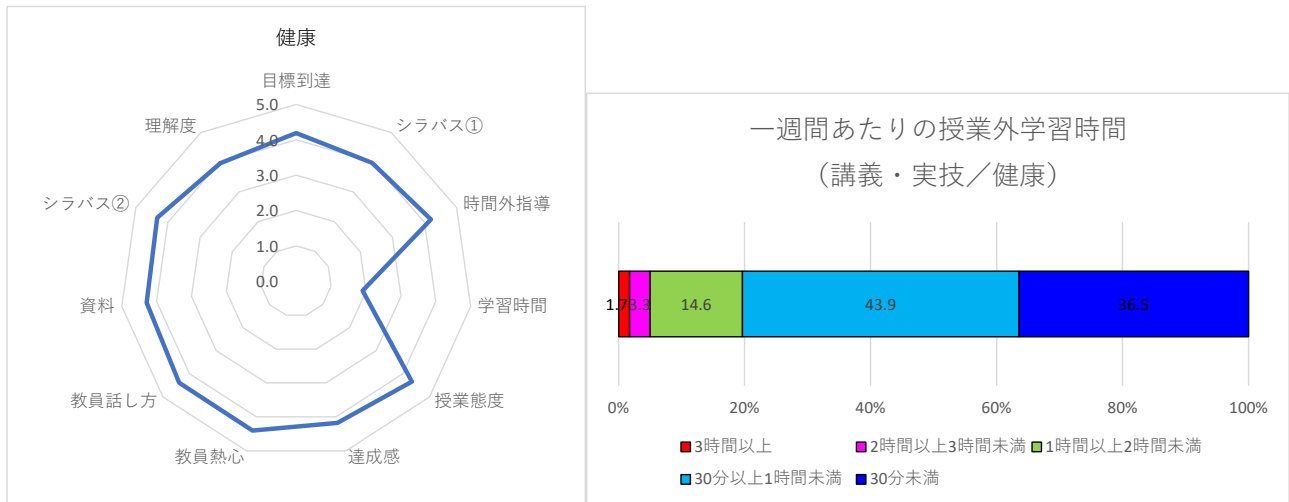
[現代社会論] では、30%以上の学生が一週間あたりの授業外学習時間を 30 分未満と回答している。「達成感」と「教員の熱意・意欲」との間、また「達成感」と「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間に強い正の相関が認められた。「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」の間にも正の相関が見られた。「クラスサイズ (受講登録者数)」と「達成感」との間には、弱い負の相関が認められた。



[健康]

[健康] では、ほぼ全ての項目において、講義・実技全体の結果と同様の傾向を示した。また、「教員の熱意・意欲」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間に正の相関関係が認められた。

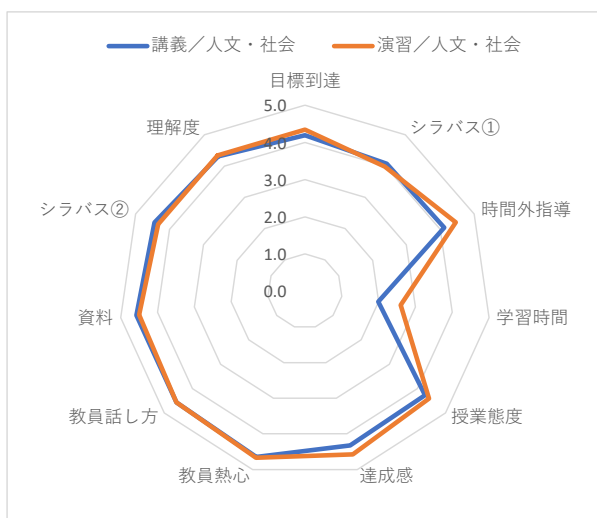
一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約80%が1時間未満であった。

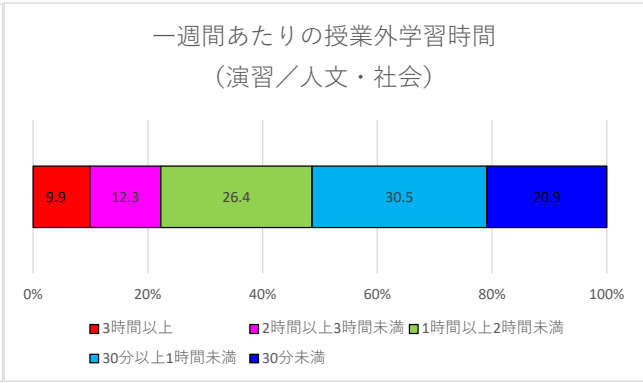
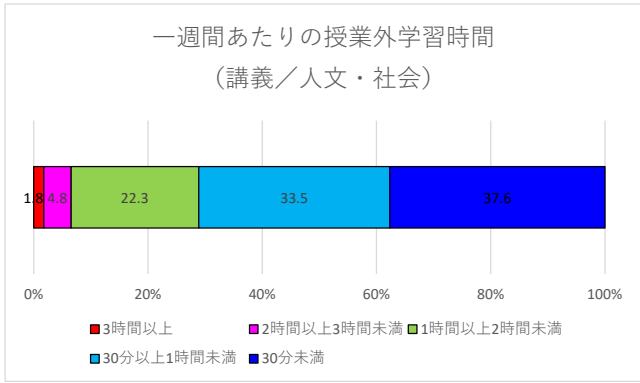


3. 教養系

[人文・社会]

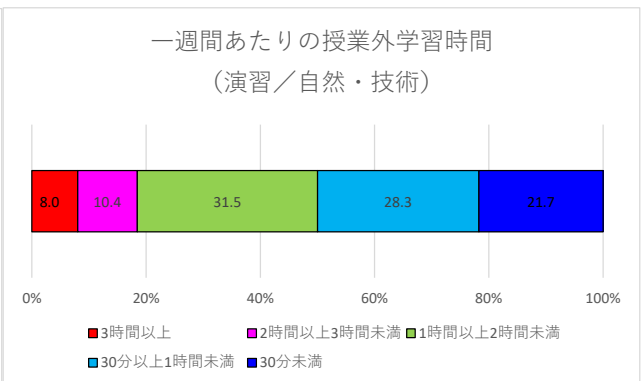
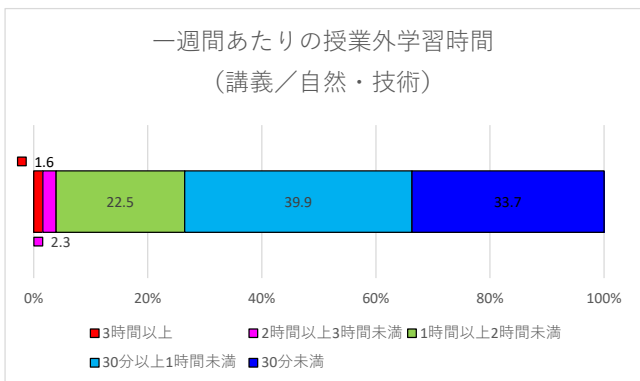
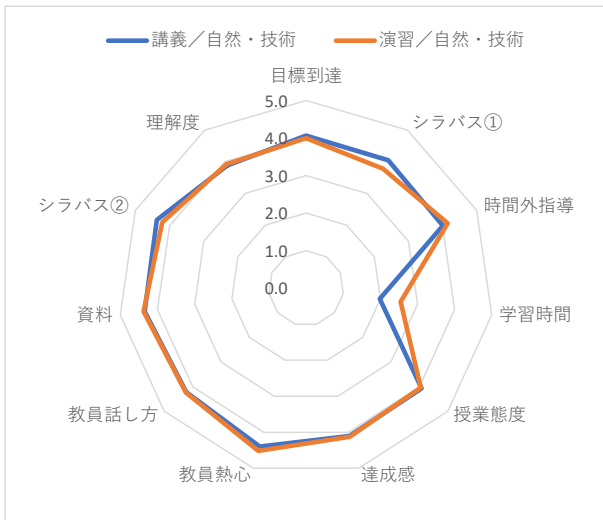
[人文・社会] では、ほぼ全ての調査項目において、講義科目、演習科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。また、講義科目、演習科目とも、「達成感」と、「教員の熱意・意欲」および「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間に正の相関関係が認められる。一週間あたりの「授業外学習時間」は講義科目で約71%、演習科目で約51%の学生が1時間未満となっている。





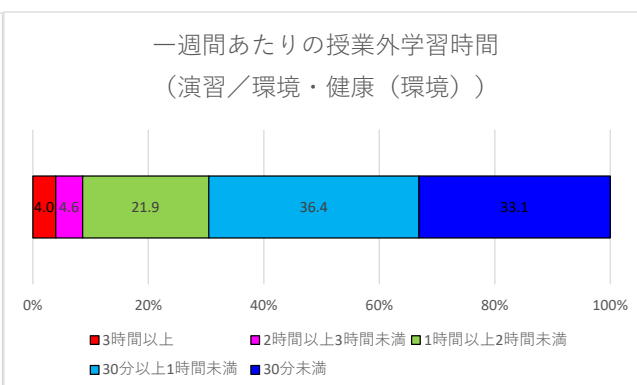
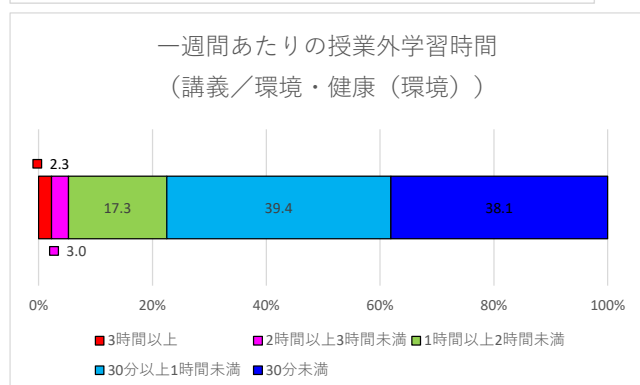
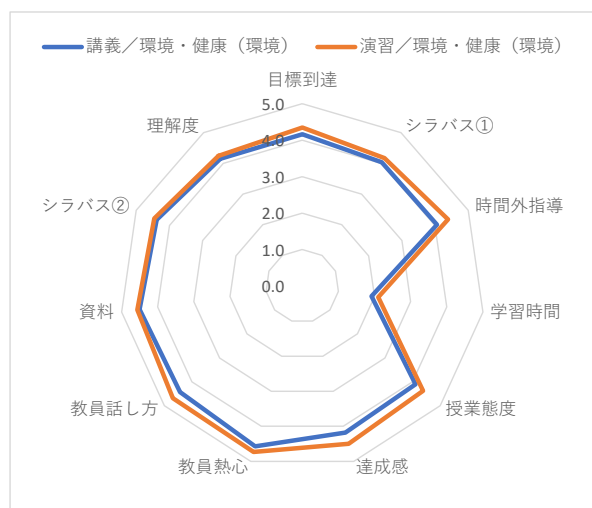
【自然・技術】

〔自然・技術〕の講義科目では、講義科目全体の平均と概ね同様の結果であった。一方、演習科目では、「達成感」，「教員の話し方」，「学生の理解度の確認」等，複数の項目において、演習科目全体の平均より低い値が得られている。一週間あたりの授業外学習時間は、講義科目では7割以上の学生が1時間未満と答えているのに対し、演習科目では1時間以上の学生と1時間未満の学生の割合がほぼ半々であった。講義、演習とも、「達成感」と「教員の熱意・意欲」の間には正の相関がみられた。また、演習科目では、「達成感」と「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間にも弱い相関がみられた。



[環境・健康（環境）]

[環境・健康（環境）]では、ほぼ全ての調査項目において、講義科目、演習科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。講義科目、演習科目とも、「達成感」と、学生が感じる「教員の熱意・意欲」との間には強い相関関係が認められる。演習科目では、「達成感」と「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間にも強い相関がみられる。他方、「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」との間には、講義科目、演習科目ともに相関関係は認められない。一週間あたりの「授業外学習時間」は講義科目で約78%、演習科目で約70%の学生が1時間未満となっている。

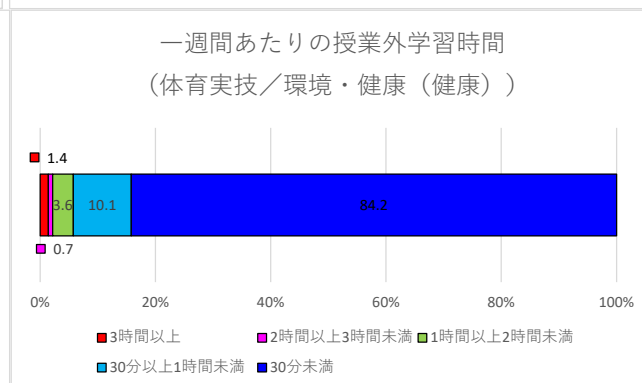
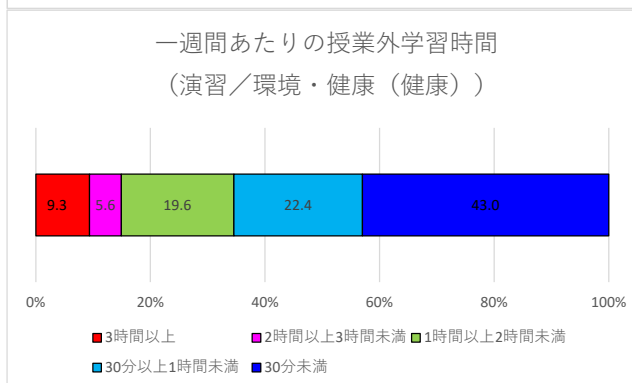
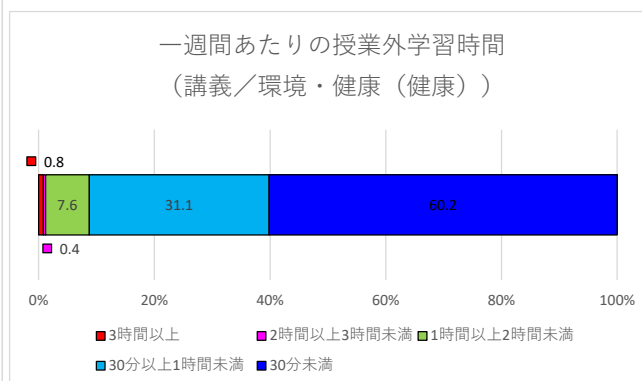
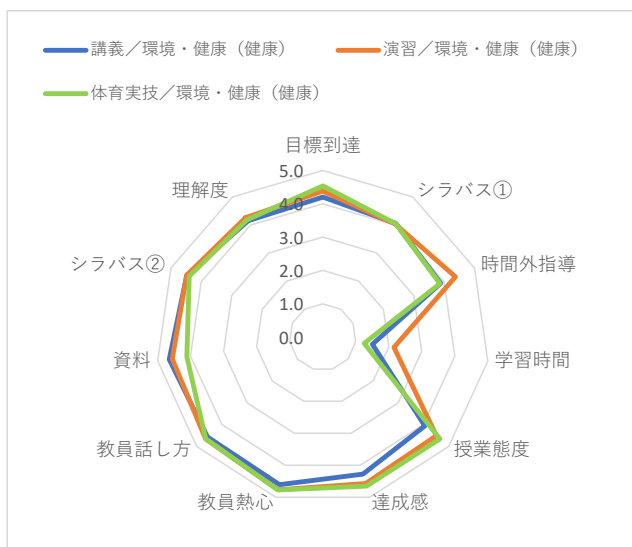


[環境・健康（健康）]

[環境・健康（健康）]では、講義科目、演習科目、実技科目でそれぞれ異なる傾向であった。講義科目では「教員熱心」、「教員話し方」、「資料」で高い値を示し、実技科目では、「目標到達」、「授業態度」、「達成感」、「教員の熱意・意欲」、「教員の話し方」で高い値を示した。演習科目では概ね高い値を示したが、「資料」、「学習時間」での低値が特徴的であった。

各項目の相関について、講義科目では、「教員の熱意・意欲」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」、「達成感」と「授業外学習時間」との間に正の相関関係が認められた。演習科目では、「教員の熱意・意欲」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」、「達成感」と「授業外学習時間」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業時間外学習」との間に正の相関関係が認められた。実技科目では、「教員の熱意・意欲」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間に正の相関関係が認められた。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、講義科目では約90%、演習科目では約65%、実技科目では約95%が1時間未満であった。



4. 外国語科目

[英語]

英語1年次総括

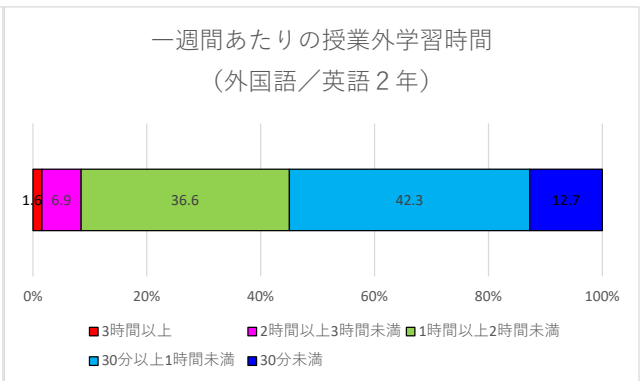
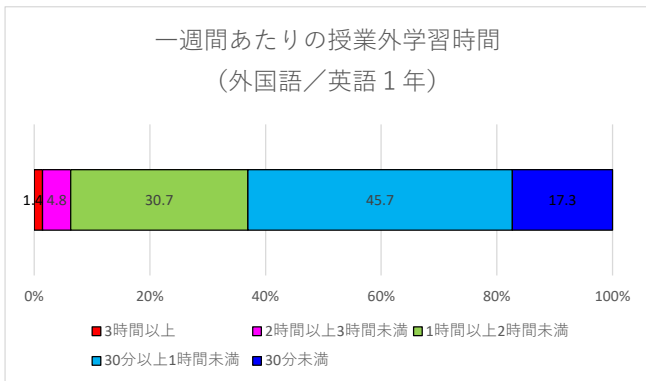
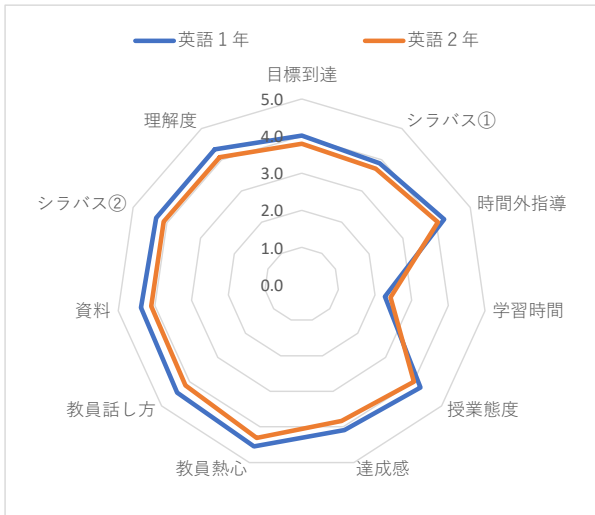
[英語1年次]では、「達成感」と「教員の熱意・意欲」との間、また「達成感」と「適切な授業学学習時間が課されていたか」との間に強い正の相関が認められた。「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」の間には弱い正の相関が見られた。「クラスサイズ(受講登録者数)」と「達成感」との間には、弱い負の相関が認められた。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、30分以上2時間未満の学生が76%超であった。

英語2年次総括

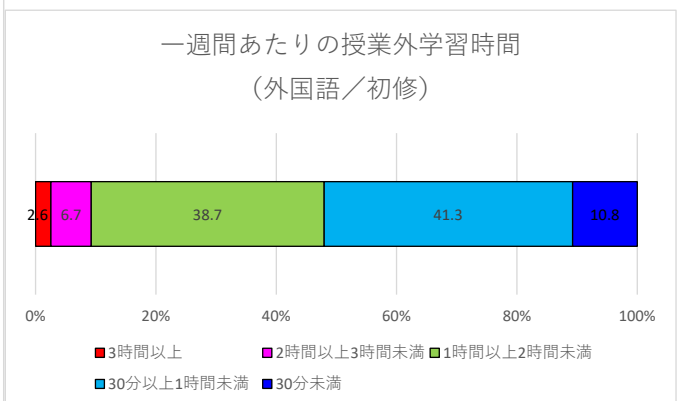
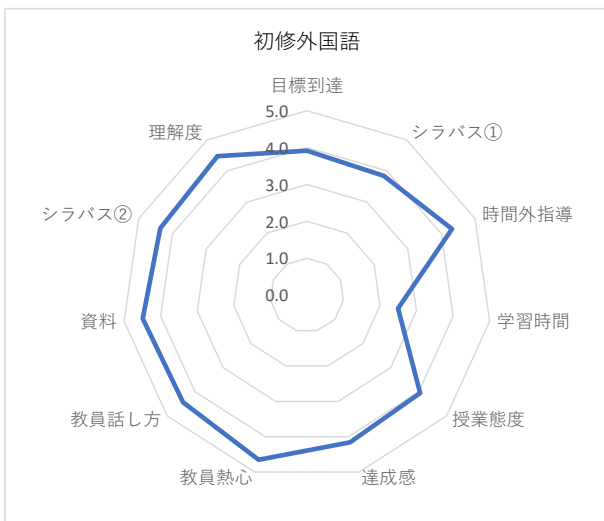
[英語2年次]では、一週間あたりの「授業外学習時間」は、1年次より若干長い傾向にある。

アンケート設問間の相関関係については、外国語全体とほぼ同様の傾向を示し、「達成感」と「教員の熱意・意欲」との間、また「達成感」と「適切な授業学学習時間が課されていたか」との間に強い正の相関が認められた。



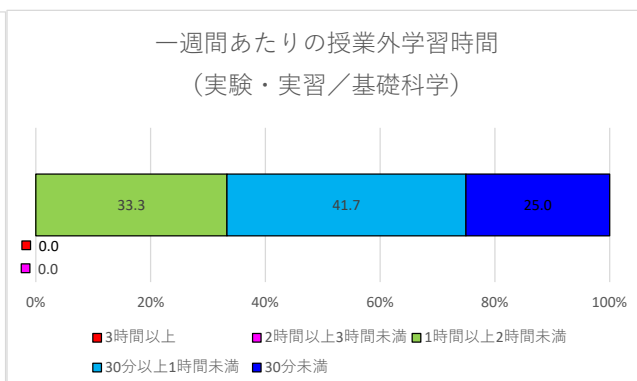
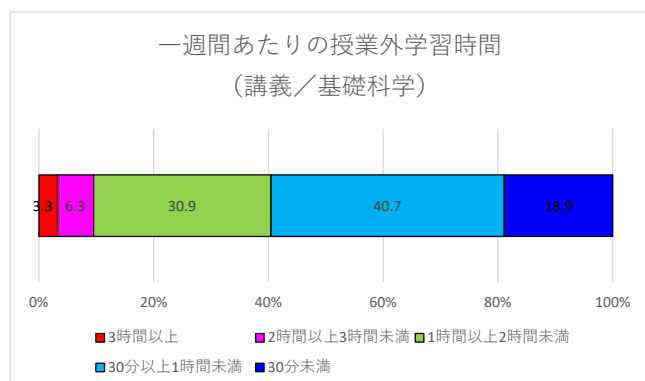
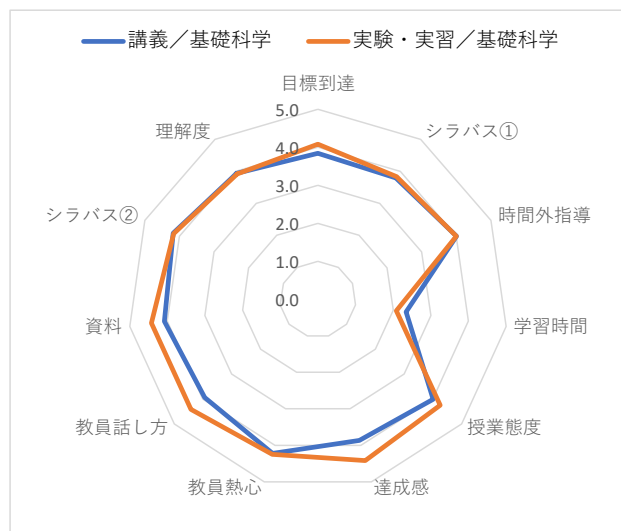
[初修外国語]

【初修外国語】では、他の外国語科目と同様、「達成感」と「教員の熱意・意欲」との間、また「達成感」と「適切な授業学習時間が課されていたか」との間に強い正の相関が認められた。一週間あたりの「授業外学習時間」に関しては、外国語全体の平均より長い傾向にあり、約 45%の学生が 1 時間以上学習している。



5. 基礎科学科目

[基礎科学科目]の講義科目では、目標への到達度や教員側の諸要素に対する評価が講義科目全体の平均を下回っている。一週間あたりの授業外学習時間は講義科目全体の平均より多く、4割以上の学生が1時間以上と答えている。「達成感」と「教員の熱意・意欲」および「適切な授業外学習時間が課されていたか」の間には弱い相関がみられた。実験・実習科目は、サンプル数が少ないが、とくに目立った回答や傾向はみられていない。



6. まとめ

講義科目，演習科目，外国語科目に大別した集計結果は，図1～3のとおりである。学生自身について答える項目（項目2～7）においては，演習科目において「適切な授業外学習時間が課されていたか」，「受講態度」，「達成感」などの項目で肯定的なポイントが高い。学生が行う「授業外学習時間」は，演習科目と外国語科目においてポイントが高い。

授業および教員に関する項目（項目10～14）においては，演習科目において「教員の話し方」，「資料等見やすさ」，「学生の理解度確認」の項目で肯定的なポイントが高い。

各科目区分の11項目に関する回答の傾向は，以下のレーダーチャートのように，科目区分間ではほぼ同じ傾向を示す。大学設置基準によって必要とされる授業時間の3倍の予習・復習時間を基準とすると，これまで同様，「授業外学習時間」が他の項目と比較して大きく下回る結果となっている。

令和2年度から新たに始まった基盤系では，全ての調査項目において，他の講義科目とほぼ同等の結果であった。学術リテラシーに関しては，ポイントが大幅にアップした昨年度とほぼ同じ結果であったが，学生自身の「受講態度」については4.3ポイントに対して，「達成感」を得られたかについては3.9ポイントと若干のギャップが認められる。

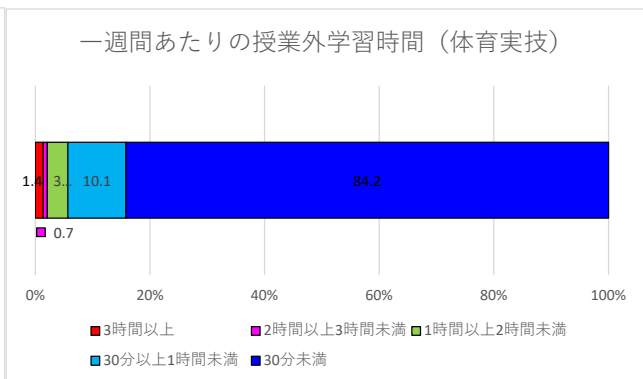
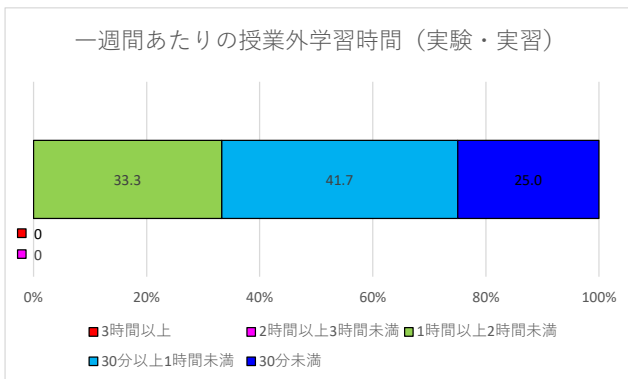
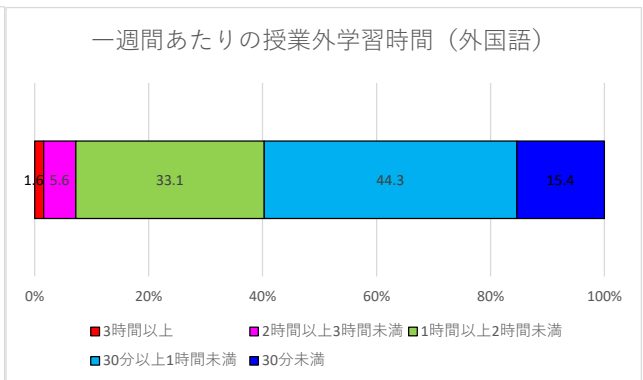
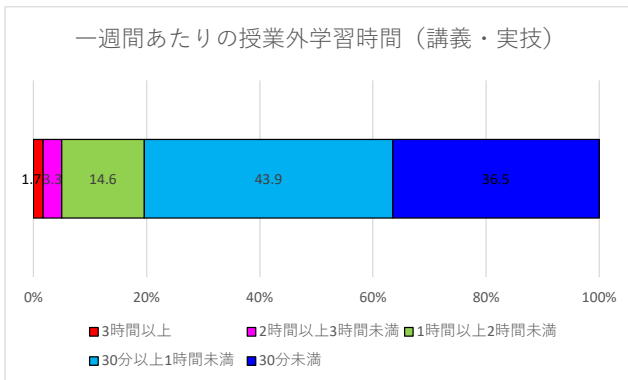
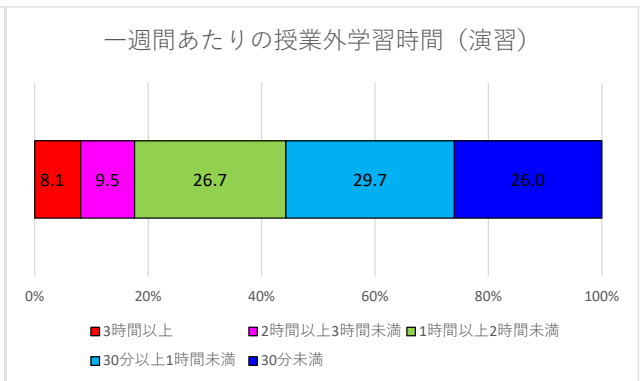
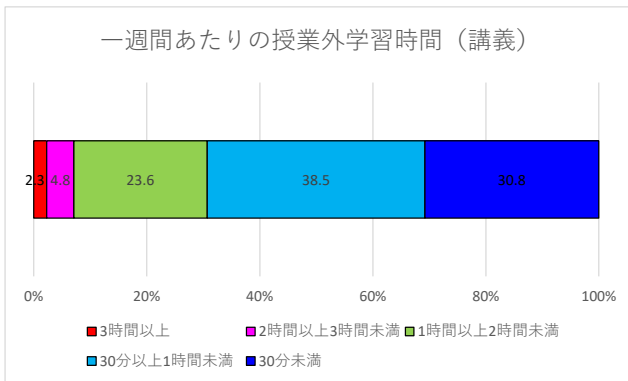
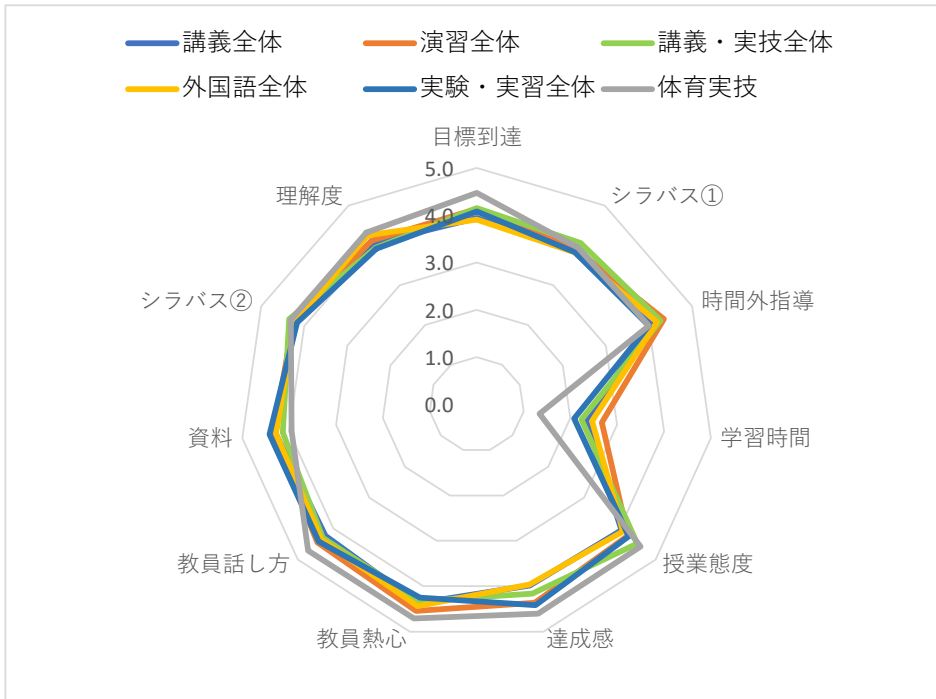
教養系では，[人文・社会]，[自然・技術]，[環境・健康]の各科目区分において，回答の傾向はほぼ同じである。「授業外学習時間」のポイントにおいては，[人文・社会]の演習と[自然・技術]の演習で高い一方，教養の講義全般でやや低い。学生が感じた「達成感」のポイントにおいては，[人文・社会]の演習と[環境・健康（環境）]の演習，体育実技において高い。教養系には大人数の授業も多いが，大人数授業でも学生が高い「達成感」を得ている例もあり，教員の工夫がうかがえる。

英語（1・2年次）および初修外国語では，ともに，「適切な授業外学習時間が課されていたか」および「授業外学習時間」のポイントが高い。「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」との間には相関は見出されない。

基礎科学の講義科目では，学生が感じる「達成感」のポイントが昨年度同時期の3.7から3.9に上昇している。

全体を通して，学生の「達成感」と，学生が感じる「教員の熱心さ」，「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間には相関関係が認められる。学生が感じる「教員の熱心さ」には科目区分の間での差は認められず，全体として熱心な授業が行われていることがうかがえる。

令和2年度から「学生による授業アンケート」は対象科目全てをWEBにて実施している。WEBアンケートは紙アンケートに比べ簡便で省資源・低コストであるほか，新型コロナウイルス感染症対策の衛生面でも利点がある。ただし，紙媒体に比べて回答率が低い傾向にある。今回，アンケート回答への協力を重ねて呼びかけた結果，昨年度同時期と比べて，回答者の延べ数で2574人，7.4ポイント上回った。協力いただいた教職員並びに学生にお礼申し上げますとともに，引き続き回答率の向上に協力をお願いしたい。



共通教育授業アンケート(R4前期)平均値一覧

集計区分			受講登録者数 (人)	回答者数 (人)	回答率	設問1 必修・選択	設問2 目標への到達	設問3 シラバスは役に立ったか	設問4 適切な授業外学習	設問5 授業外学習時間	設問6 授業態度	設問7 達成感を得られたか	設問10 教員の熱心度	設問11 教員の話し方	設問12 資料等見易さ	設問13 シラバスに沿った授業	設問14 学生の理解度確認
基盤系	学術リテラシー	講義	2022	574	28.4%	0	4.1	3.8	4.1	2.6	4.3	3.9	4.2	4.4	4.4	4.4	4.0
		統計	597	348	58.3%	0	4.1	4.0	4.2	2.1	4.2	4.1	4.4	4.3	4.5	4.4	4.2
		科学史	536	242	45.1%	0	4.0	4.0	4.2	2.5	4.1	4.1	4.4	4.2	4.3	4.2	4.0
		現代社会論	1217	546	44.9%	0	4.2	4.1	4.1	2.0	4.2	4.3	4.6	4.4	4.4	4.4	4.0
		健康	1055	458	43.4%	0	4.2	4.0	4.2	1.9	4.3	4.2	4.4	4.4	4.3	4.3	4.0
教養系	人文・社会	講義	3842	1419	36.9%	0	4.2	4.1	4.1	2.0	4.3	4.3	4.6	4.6	4.6	4.4	4.3
		演習	543	292	53.8%	0	4.3	4.0	4.5	2.6	4.4	4.6	4.7	4.6	4.5	4.3	4.3
	自然・技術	講義	1659	612	36.9%	0	4.1	4.1	4.0	2.0	4.1	4.1	4.4	4.2	4.3	4.4	3.9
		演習	450	336	74.7%	0	4.0	3.8	4.2	2.5	4.1	4.1	4.5	4.2	4.4	4.2	3.9
	環境・健康(環境)	講義	1655	840	50.8%	0	4.2	4.0	4.1	1.9	4.1	4.2	4.6	4.4	4.5	4.4	4.2
		演習	215	151	70.2%	0	4.3	4.2	4.4	2.1	4.4	4.5	4.7	4.7	4.6	4.5	4.2
	環境・健康(健康)	講義	373	251	67.3%	0	4.2	4.1	3.9	1.5	4.1	4.3	4.6	4.6	4.6	4.5	4.1
		演習	155	107	69.0%	0	4.4	4.0	4.4	2.2	4.5	4.6	4.8	4.7	4.6	4.5	4.3
		体育実技	408	139	34.1%	0	4.5	4.0	3.9	1.3	4.7	4.7	4.8	4.6	4.1	4.4	4.2
	外国語	英語1年	4161	2208	53.1%	0	4.0	3.9	4.2	2.3	4.2	4.1	4.5	4.5	4.4	4.3	4.3
英語2年		1990	826	41.5%	0	3.8	3.7	4.0	2.4	4.0	3.8	4.3	4.2	4.1	4.1	4.1	
初修外国語		888	465	52.4%	0	3.9	3.8	4.3	2.5	4.1	4.2	4.6	4.4	4.5	4.4	4.5	
基礎科学科目	講義	3478	1379	39.6%	0	3.8	3.8	4.0	2.3	4.0	3.9	4.2	3.9	4.1	4.1	4.2	3.9
	実験・実習	54	12	22.2%	0	4.1	3.8	4.0	2.1	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.2	3.9	
講義全体			16484	6571	39.9%	0.0	4.1	4.0	4.1	2.1	4.1	4.1	4.5	4.3	4.4	4.3	4.1
演習全体			1363	886	65.0%	0.0	4.2	3.9	4.3	2.4	4.3	4.4	4.6	4.5	4.5	4.3	4.2
講義・実技全体			1055	458	43.4%	0.0	4.2	4.0	4.2	1.9	4.3	4.2	4.4	4.4	4.3	4.3	4.0
外国語全体			7039	3499	49.7%	0.0	3.9	3.8	4.2	2.3	4.2	4.0	4.5	4.4	4.3	4.3	4.3
実験・実習全体			54	12	22.2%	0.0	4.1	3.8	4.0	2.1	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.2	3.9
体育実技			408	139	34.1%	0.0	4.5	4.0	3.9	1.3	4.7	4.7	4.8	4.6	4.1	4.4	4.2